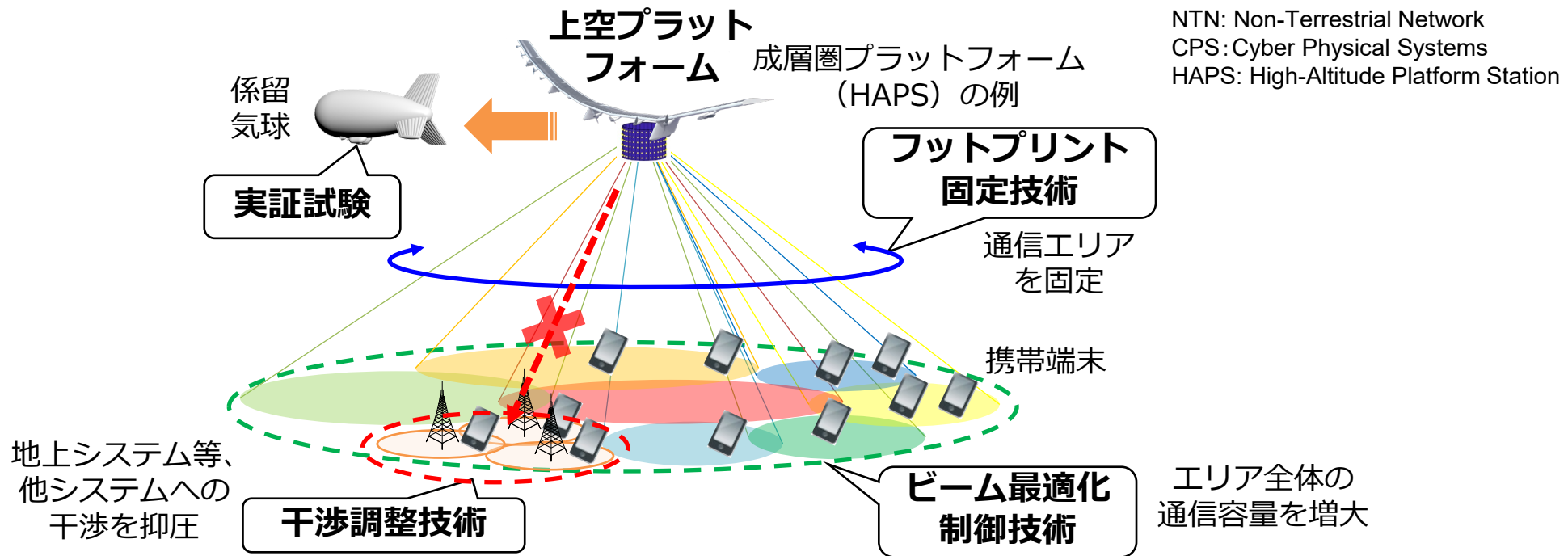


(シーズ057)

上空プラットフォームにおけるCPSを活用した動的エリア最適化技術

研究概要： B5Gに向けて上空のプラットフォームから広域のエリアカバーを実現する非地上系ネットワーク（NTN）への期待が高まっている。本研究開発では、上空プラットフォームの実運用及び高度化に向けて、上空プラットフォームの移動や傾きによらず安定したエリア形成を行う**フットプリント固定技術**、サイバーフィジカルシステム（CPS）を活用しユーザ分布に応じてエリア全体の通信容量を増大する**ビーム最適化制御技術**、上空プラットフォームの柔軟な展開を実現する**干渉調整技術**を確立する。また、通信機器の試作装置及び実際の上空プラットフォームを用いた屋外での**実証試験**を行い、各要素技術の実証を行う。



【契約期間】令和4年度（継続評価予定）

【契約総額】約1億円

【受託者】ソフトバンク株式会社（代表研究者）、学校法人慶應義塾